

3 具体的な進め方

(1) 協働の手法

① 協働推進会議

- ・ 6つの重点テーマ毎に開催
- ・ 関係する多様な主体との意見交換
- ・ 課題抽出と協働事業化の検討及び実現



② 協働ミーティング

- ・ 各部所毎に個別のテーマに基づき開催
- ・ 多様な主体とのワーキング・グループを設置
- ・ 協働事業化の検討及び実現



③ 提案型公募方式の活用

- ・ 個々の事業実施にあたってはNPO等からの事業提案を募集する提案型募も活用

(2) 推進体制の整備

① 職員・NPO等への普及啓発

- ・ 地域の多様な主体や行政職員（県民局職員、市町職員）を対象
- ・ 協働基礎研修会（協働の基礎を学ぶ）
- ・ 協働応用研修会（ワークショップによる実践）
- ・ 協働リーダー養成研修会

② 庁内協働推進連絡会議

- ・ 県民局内の各部所の課室長等で組織
- ・ 情報の共有等により効果的・効率的な協働施策を推進
- ・ 中心となって協働を推進する「協働推進員」も併せて配置

③ 管内市町との協働連絡会議

- ・ 管内市町相互の意見・情報交換の場として設置
- ・ 市町による協働の取組を促進